



◎2学期が始まりました

令和最初の夏休みも暑い夏でした。今年度は5月の十連休や10月の即位の礼などにより、8月28日から2学期が始まりました。始業式では、夏休みの部活動で活躍した生徒たちの表彰がたくさんあり、その頑張りに感心させられました。

2学期始めのあいさつとして、夏休み中に実施した3年生徒の面接を踏まえて、2つの事を伝えました。一つは「自立」ということです。中学生の時期は、保護者や先生に「依存」していた状態から、自ら考え自ら行動する「自立」の状態へと成長する時期です。自分で決めたことに粘り強く取り組み、それを成し遂げる。このことが、人を成長させる最も大切な要素であると思います。特に、3年生は2学期以降、卒業後の進路を決める大切な時期になってきます。「自立」した大人になるための一歩として、自分を生かせる進路選択ができるように学習に取り組んで欲しいと思います。

もう一つは「勇気」ということです。3年生の多くの生徒が自分の長所について「困っている人がいたら手を貸さずにはいられない」と答えていました。これは「優しさ」でもありますが、行動に移すという点では「勇気」にあたるのではないのでしょうか。いくら頭で考えても、一歩踏み出す勇気がなければその優しさも伝わりません。二宮中学校の生徒が皆、勇気を出して困っている人たちを助ける行動を起こすことが出来たら、素晴らしい学校になると思います。ぜひ、一歩を踏み出す勇気をいつも心掛けてください。

2学期は学習の充実もさることながら、汐鳴祭文化の部が行われます。体育祭と並ぶ、二宮中学校にとっては最も大きな行事です。合唱コンクールや学級展示物の発表、PTAコーラスや吹奏楽部の発表も行われます。生徒たちが取り組み作り出す作品は、世界に二つとない、何物にも代えがたい貴重なものです。

令和になって初めての文化祭。スローガンは「僕たちが夢見る世界～Beautiful Harmony」です。当日には素晴らしい歌声が聴けることを期待しています。

◎夏休みの大会・コンクール等の主な成績

○中郡大会以降の主な部活動等の結果

・前澤 響：中ブロック大会体操の部（男子個人総合2位・あん馬2位・跳馬2位） ・清水 悠：神奈川県大会 男子100m平泳ぎ 第3位【関東大会出場】 ・玉田周太郎：中ブロック大会 男子100mバタフライ2位 ・原 樹佑：神奈川県空手道選手権大会 中学生男子団体の部第3位【全国大会出場】

○西湘吹奏楽コンクール 金賞（地区1位） 県大会出場

○中郡陸上競技大会

・原 一真：男子100m 第1位 ・高橋誠一郎 男子200m 第1位 男子400m 第1位
・熊井晴紀：男子800m 第1位 ・白阪 新 男子1500m 第1位 男子300m 第1位
・田嶋陽人：男子走幅跳 第1位 ・二木海成 男子砲丸投 第1位
・男子低学年400×4R 第1位（相馬・平迫・野村・吉野）・男子共通400×4R 第1位（中村・原・高橋・森） ・吉田光希 女子200m 第1位 ・内山奈弓 女子100m 第1位
・浦添千章 女子1500m 第1位 ・土方柚 女子800m 第1位

○中郡駅伝

・男子：第1位（辻原・白阪・熊井・和田・村越・須藤）女子：第1位（浦添・湊山・土方・原田・古屋）

○関東中学校陸上競技大会・全国中学校陸上競技大会

・辻原 輝（1500m出場 記録 4分20秒69【関東大会】 4分11秒06【全国大会】）

◎防災講演会が行われました

台風15号が関東地方を直撃し、交通の混乱など大きな影響が残る9月9日の月曜日に、地区懇談会が行われました。今年度は懇談会形式ではなく、喫緊の課題である「災害への備え」について、日本の防災教育の第一人者である学校安全教育研究所教授の矢崎良明先生をお呼びしての防災講演会としました。「身近に迫る大地震 あなたはどうしますか？ ～学校・家庭・地域でともに考える～」という題名で、巨大地震の起こるメカニズムについての理論的な内容から、自分たちができる災害への対応や日頃からの備えなどについて、大変わかりやすく、ユーモアを交えたお話をしていただきました。

講演の始めには、タイムリーな話題として台風の知識についてクイズ形式で生徒たちの興味を引いたり、巨大地震の被害の話では、東日本大震災時に大きな被害を出した大川小学校の事例などが紹介されました。災害への備えとして「日常備蓄」「在宅避難」といった豊富な経験に裏打ちされた実践的な内容に、地域の方々も熱心に聞き入っていました。

当日は、真夏日となり体育館は大変な暑さとなりました。それにもかかわらず80名を超える地域の方・保護者の方が参加されました。防災への意識の高さを感じます。

大規模地震の危機が叫ばれる中、防災に関しては「自助・共助・公助」という考え方が叫ばれています。実際の災害時には、まずは自分の身を守る、次の地域の協力による支援・援助が重要になってきます。「天災は忘れたころにやって来る」のようですが「備えあれば憂いなし」なのでしょう。

二宮中学校では学校運営協議会を中心として10月12日(土)に防災イベントを企画しています。二宮町の防災への取り組みや防災備蓄庫の確認、非常食の試食などを実施する予定です。もしお時間がありましたら、ぜひ学校へお越しください。時間は10時～12時です。

最後に、矢崎良明先生の講演内容をまとめた資料を町ホームページの二宮中学校のページに掲載する予定です。興味のある方はホームページよりご覧ください。

◎学校運営協議会の取り組みの報告

前回の号でお知らせした、学校運営協議会の取り組みについて、実施したものや、実施が決まっているものについて報告いたします。

学校修繕活動については、8月17日(土)に第1回目を実施しました。第1回目は、校舎内外の汚れている箇所の塗り替えを中心に行いました。一つは特別棟の自転車置き場側の壁の落書きが残っている部分の塗り替えと、もう一か所は、校舎3階の水飲み場付近の壁の塗り替え作業でした。参加者は残念ながら少なかったものの、なんとか仕上げる事が出来ました。まだまだ修繕したい箇所もありますので、今後はもっと人を集めて、作業をしていきたいと思えます。

また、10月1日、2日には下町児童館を会場に「寺子屋」を行う予定です。時間は16時より18時30分まで、対象は1年生と2年生を考えています。テスト前の部活動が無い時期に、地域の方の力を借りながら、生徒たちの学習のお手伝いを願えたらと考えています。基本的には、生徒の自主学習に対して、わからない部分を答えるというスタイルを考えています。

地域で学校の生徒を支えるコミュニティ・スクールは始まったばかりです。すぐに結果が出たり、取り組みが盛り上がりやすくなることは難しいと思えますが、地道な取り組みから一歩ずつ地域に根を張る活動にしていきたいと考えています。どうぞご協力の程宜しくお願い致します。

**二宮中学校「寺子屋」に興味のある方、やってみたいと思う方は
下のメールアドレスまでご連絡ください！
ninoty.pta.2019@gmail.com**

